

東京海上研究所 オンラインセミナー

台風の目に飛び込む 虫の耳をひも解く

「科学者の挑戦」から考える「仕事への向き合い方」

あなたは、今の仕事にどのように向き合っていますか？

不確実な時代を生きる今、過去のやり方が通用しない場面に、私たちは日々直面しています。そのような中では、「自ら課題を立て、困難に向き合い、やり抜く」という姿勢そのものが問われています。

私たちは、この問いへのヒントを、“科学者”という生き方の中に探してみたいと考えました。科学者とは、誰かに与えられたわけではない問いに、自らの関心や好奇心を起点に向き合い続ける人たちです。ときに結果が出ない長い時間を過ごしながらも、信じる道を歩み続け、大きな成果を挙げてきたその姿には、私たちが仕事への向き合い方を見直すための多くのヒントが詰まっています。

「台風の観測に命を懸ける気象学者」と、「虫の耳を研究し続ける脳科学者」が語る、情熱的な人生のストーリーを通じて、あなたの“仕事観”を揺さぶる時間をお届けします。今、仕事に迷いや壁を感じている方。メンバーのモチベーションやチームの方向性に悩んでいる方。これからのキャリアを考えたい学生や若手社会人の方。あるいは、あらためて自分の「大切にしている価値観」に立ち返ってみたい、すべての方へ。このセミナーが、あなた自身の「仕事への向き合い方」を見つめ直すきっかけになることを願っています。

12/17 2025
水曜日

🕒 17:30-19:00

申込方法

東京海上研究所
ホームページ

<https://forms.office.com/r/MTR30PiW7b>

または、QRコードからお申し込みください。

申込締切 12/10日(水)



※ウェビナー接続先は、開催の一週間前を目途に、お申し込みいただきました皆様にお知らせします。

※定員は設けませんが、申込多数の場合には締切前に受付を終了させていただく場合があります。



TOKIO MARINE
GROUP

プログラム

講演

1

「岐路に立つ、師と出会う、夢を追う」

名古屋大学宇宙地球環境研究所教授／横浜国立大学台風科学技術研究センター副センター長
坪木 和久 氏

講演

2

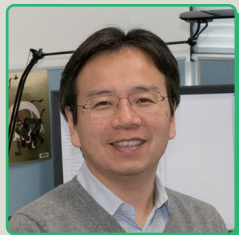
「なぜ虫の“耳”を研究するのか？ 好奇心と情熱に導かれた研究人生」

名古屋大学・大学院理学研究科教授 上川内 あづさ 氏

※途中入室・途中退室可能です。

※プログラムや演題は予告なく変更になる場合があります。

講師ご略歴



坪木 和久 氏

名古屋大学 宇宙地球環境研究所 教授 兼 横浜国立大学 総合学術高等研究院 台風科学技術研究センター副センター長。理学博士。専門は気象学。北海道大学理学部卒、同大学大学院理学研究科中退、日本学術振興会特別研究員（北海道大学低温科学研究所）、東京大学海洋研究所助手、名古屋大学大気水圏科学研究所助教授、名古屋大学地球水循環研究センター助教授、准教授、教授を経て2015年より現職。2021年より横浜国立大学教授を兼任。台風や豪雨を主に研究。数値シミュレーションと共に、航空機を用いた台風の観測を行っている。著書に「激甚気象はなぜ起こる」（新潮選書）、「天気のからくり」（新潮選書）。令和4年度文部科学大臣表彰 科学技術賞受賞。令和7年度防災功労者内閣総理大臣表彰受賞。



上川内 あづさ 氏

名古屋大学・大学院理学研究科 教授。博士（薬学）。昆虫の聴覚コミュニケーションを成立させる脳のメカニズムの研究が専門。2010年に、次代を担う若手研究者を表彰する科学技術分野の文部科学大臣表彰・若手科学者賞を受賞。2025年に、第一線で活躍する女性科学者を表彰する猿橋賞（第45回）を受賞。

モデレーター



広瀬 伸一

東京海上日動火災保険株式会社 取締役会長。1982年名古屋大学経済学部卒業、同年東京海上火災保険株式会社入社。東京海上日動火災保険株式会社 理事 高松支店長、東京海上日動あんしん生命保険株式会社 取締役社長、東京海上ホールディングス株式会社 常務取締役などを経て、2019年4月より東京海上日動火災保険株式会社 取締役社長（代表取締役）。2024年4月より現職。

照会先

株式会社東京海上研究所（担当：岡本、北川）

TEL

03-3285-0391

MAIL

inquiry@tmresearch.co.jp